

# SIM カード装着について

このたびはw a t a n a b e 製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

本書は、SIM が未装着の状態で出荷された IoT Gateway Econo・DataChef（WGWB-B1、以下 Econo・DataChef と記載します）に対し、お客様にて、ご用意いただいた SIM カード装着して運用する上で重要な事項が記載されております。

Econo・DataChef をご使用いただく前に、本書をご確認いただくとともに、設置要領書、取扱説明書を合わせてお読み下さい。

※LTE 機能がないタイプや、当社にて、SIM カードを内蔵した状態で出荷された Econo・DataChef の場合、この説明書に記載されている対応は必要ありません。

## 1. 装着可能 LTE\_SIM カード種類

Econo・DataChef に装着可能な SIM カードの種類は下記の通りとなります。

|      |                    |
|------|--------------------|
| キャリア | 「Docomo」または、「KDDI」 |
| 形状   | nanoSIM カード        |

## 2. SIM カード装着方法

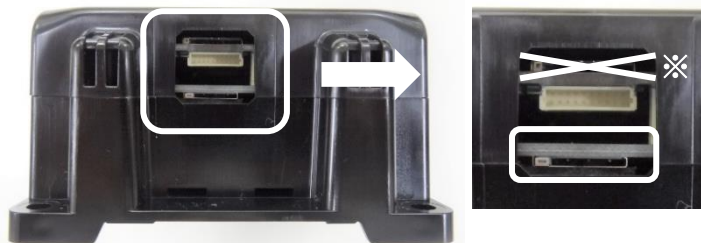
SIM カードの装着、脱着は、必ず、Econo・DataChef の電源を OFF にした状態で行ってください。

静電気などの発生は、故障の原因となりますので、静電気を発生させない対策を行ったうえで作業願います。

### 2.1 SIM 装着

製品の右側面 下側のソケットが SIM ソケットになります。

※上側のソケットは別のソケットになりますので、なにも差し込まないでください。



製品右側面（SIM ソケットの場所）

製品右側面の 下側ソケットが SIM ソケットになります。

※上側のソケットは別のソケットになりますので、なにも差し込まないでください。



SIM カードの差し込み

切り欠きがある



SIMカードの金属端子面を上向きにして、切り欠きを目安に写真の向きでカチッと音が出るまで差し込んでください。

**注意：SIMカードの金属端子は触れないようにご注意ください**

装着後、SIM カードを取り出す必要がある場合は、SIM カードを一度押し込んでから引き抜いてください。

## 2.2 目隠し銘板の貼り付け

SIM 装着後、製品右側面に、製品に添付されている目隠し銘板を貼ります。

目隠し銘板



目隠し銘板貼り付け前



目隠し銘板貼り付け後

## 3. APN 設定

SIM カード装着後、LTE 通信を行うには、Econo・DataChef に SIM カードの APN 設定を行う必要があります。APN 設定の内容については、ご使用になる SIM の提供元から情報を入手してください。

### 3.1 Econo・DataChef とパソコンとの接続

APN 設定を行うために、Econo・DataChef とパソコンとの接続を行う必要があります。  
別紙の設置要領書 7 章「本製品とパソコンとの接続」をご参照いただき、  
お手持ちのパソコンと Econo・DataChef 内蔵 Web サーバへの接続を行ってください。

### 3.2 APN 設定

Econo・DataChef 内蔵 Web サーバのメニューより、ネットワーク設定画面を開き、  
LTE 関連情報 (APN、ユーザー ID、パスワード、認証タイプ) について、設定を行ってください。

更新する LTE 関連情報を、記入／選択して「設定」ボタンを選択します。  
設定された LTE 関連情報は、「再起動」ボタンを選択して再起動が実行された後に反映されます。

※他のネットワーク設定について、不用意に変更すると正しく通信できなくなる恐れがあります。  
各種設定内容については、取扱説明書に記載がございますのでご確認ください。また、  
変更必要箇所のみ正しく設定願います。